



dormakaba

Kaba evolo

スタンドアロン・アクセスコントロールシステム

ドルマカバジャパン株式会社

東京オフィス／東京ショールーム

〒140-0013

東京都大田区南大井6-21-12

大森プライムビル2F

TEL 03-6327-2010 FAX 03-6327-2011

大阪オフィス

〒540-0034

大阪府大阪市中央区島町2-4-9

島町第二野村ビル2F

TEL 06-4790-7560 FAX 06-4790-7561

横浜工場

〒236-0004

神奈川県横浜市金沢区福浦1-3-11

TEL 045-367-8678 FAX 045-367-9043

<https://www.dormakaba.com/jp-ja>
sales.jp@dormakaba.com

Kaba evolo スタンドアロン・アクセスコントロールシステム

最新技術を施したハイセキュリティ・スタンドアロンシステムを“簡単・シンプル・便利”に運用できます。複雑な配線工事を必要としないスタンドアロンシステムで、シンプル/小規模から複雑/大規模システムまで対応でき、誰もが求めているハイセキュリティ、ローコストを同時に叶える新しいアクセスコントロールシステムです。



フレキシブル スタンドアロンで大規模まで

機器間のLAN配線等を使用しないスタンドアロンシステム。取り付けが簡単で余計な機器やシステムを導入しなくても規模によって運用方法を変更可能。

シンプル 簡単操作 楽々管理

高いセキュリティを持ちながら独自の技術により入退室管理のシンプル化を実現。ユーザー数無制限*を実現しながらもメディア発行や操作は簡単でシンプル。 ※CardLinkのみ

ハイセキュリティ メディアに書き込み 自動抹消

紛失したアクセスメディアの自動抹消機能やread/write機能を用いてメディアそのものに個別で権限や時間設定などを書き込む機能など、一歩進んだアクセスコントロール。 ※CardLinkのみ

ローコスト 複雑な配線工事一切不要

複雑な配線工事不要のスタンドアロンシステムだから、初期導入、オフィスの移転や増設のコスト削減を実現。

システム機器

レバーハンドル電池錠 Kaba c-lever compact

- 配線なしの電池式スタンドアロン錠
- 最大約9万回、もしくは5年の長寿命バッテリー設計 (単4リチウム乾電池2本)
- 原状復帰が容易
- 既存のレバーハンドル錠と簡単に交換できるシンプル設計
- IP54対応 (防塵・防沫)



適合製品 MIWA LAT / LAL / LA / LHT (ホテルロック)
GOAL LHT / LHL / LG, LX

対応扉厚 33 ~ 60mm

- * MIWA LA, GOAL LG, LX はラッチ操作のみ。
- * 既存シリンダーは緊急解錠用に使用可。(MIWA LA, GOAL LG, LXを除く)

アクセスメディア

カード、タグ、Legicキーキャップの3種類から選択

- * LegicキーキャップはKabaのディンプルキーにのみ装着可能。
- * ICカードの標準色は黒または白。



Kaba evolo manager (KEM)

メディア、ユーザー、権限、タイム・プロファイル、履歴など全ての情報を管理するソフトウェア。優れたユーザーインターフェースにより、高度な権限編集作業も直感的に。また、目的別ウィザードにより操作も簡単。



対応OS : Windows XP, Windows 7, Windows 8

Kaba terminal

専用ソフトがインストールされたパソコンとLAN接続。パソコンでの登録情報を転送すれば、ターミナルにかざすだけでその変更内容をメディアに書き込みできる。社内LANに組み込むことができる。



リーダー

Kaba evolo reader + (制御基盤内蔵型)

最小限の配線で電気錠と連動。世界的に権威あるiFデザイン賞を受賞。



Kaba evolo reader

カードを読み取るアンテナ部と制御部分離タイプ。制御部を室内側に設置できるので、不正解錠を完全に防止。



Kaba evolo mini reader

小型アンテナ部と制御部分離タイプ。ミニサイズで集合玄関機や細いドア枠などに設置可能。



プログラムカード

プログラムカードをリーダーにアクセスメディアと交互にかざすだけで簡単にメディアを登録・抹消。



evolo security card C

CardLinkでの運用でシステムのイニシャライズに使用。



Kaba programmer 1460

各機器とソフト間のインターフェース。RFID通信によりワイヤレスでリーダーのデータ取り込みや転送に使用。USB接続でパソコンの情報を抽出または転送。



Kaba desktop reader

各メディアとソフト間のインターフェース。パソコンとのUSB接続でソフトへのメディア取り込み、メディアへの権限の書き込みで使用。



システム概要

Kabaが推奨するハイセキュリティ非接触ICのLEGICに対応。その他、システムのレベルにより世界でもシェアが高いMIFARE、日本で主流のFeliCa*などにも対応しています。

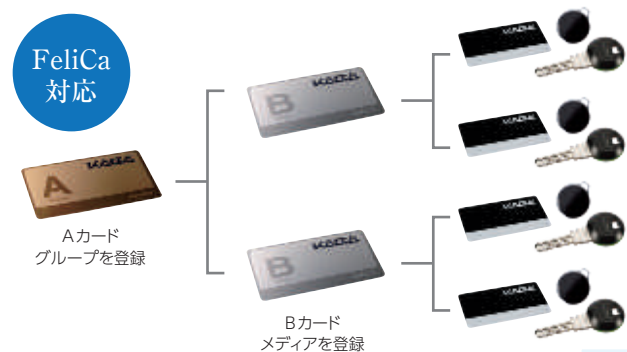
小規模向け

中規模向け

ユーザー数を無制限に登録

手動登録/抹消での運用

パソコンや機器を使用せずリーダーにプログラムカードとアクセスメディアをかざすだけで登録・抹消を行うシンプル運用。



対応メディア

LEGIC (prime, advant)
MIFARE (classic, DESFire)
ISO15693
FeliCa*

ホワイトリスト運用

専用ソフト、プログラマー、デスクトップリーダーを使用すれば、履歴の管理、入室可能時間や休日などのアクセス管理も可能。

プログラマー

ワイヤレスでリーダーから抽出した履歴データをUSB接続でパソコンに転送、またはパソコンで登録したアクセスデータをリーダーに転送。



専用ソフト

専用ソフト“Kaba evolo manager (KEM)”でメディア、ユーザー、権限、時間制限などの詳細なアクセス管理。



デスクトップリーダー

USB接続。かざしたメディアの登録情報をパソコンへ転送。またはパソコンで登録した情報をメディアに書き込み。



対応メディア

LEGIC (prime, advant)
MIFARE (classic, DESFire)
ISO15693

CardLinkでの運用

CardLinkではLEGIC advantをメディアとして使用し、安全な帯域を利用した“read/write機能”によりメディアそのものに高度な暗号化を施した権限および時間設定を書き込みできる。

- リーダーへの登録作業は不要。メディアに登録情報を書き込み。
- 権限、スタンプ、時間枠、有効期限を用いた4重のセキュリティ。
- 新規ユーザーやビジターのアクセスメディア発行・管理を簡単に。

対応メディア

LEGIC advant



登録内容をメディアに直接書き込み渡すだけ



メディアをかざすだけで即時アクセスが可能
リーダーへの登録作業は不要

バリデーション機能

メディアを知らないうちに紛失しても、設定されたメディアの有効期限 (もしくは時間) 内に使用されないと自動抹消されて紛失メディアは無効に。

大規模での権限変更を効率的に

パソコンで設定した登録情報をKaba terminalに転送すれば、入室時にかざされたCardLinkメディアに新しい登録内容や変更を自動で書き込む。メディアが手元になくても、またメディア一つひとつに書き込まなくても、パソコン上で変更した内容をメディアに一括書き込みできる。



パソコンにユーザー登録や登録設定変更を入力



LAN接続転送
入室時にターミナルにメディアをかざせば、メディアの登録、変更完了